令和5年度 第1四半期

保証季報

四半期事業概況 月別事業概況 京の企業 株式会社便利堂 金融機関紹介 京都北都信用金庫 本店営業部 お知らせ

「京都やましろ創業塾」に講師を派遣しました 地元美術大学の学生による作品の展示

新入職員紹介 協会組織図



あなたの企業の一員に

◎京都信用保証協会

CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO

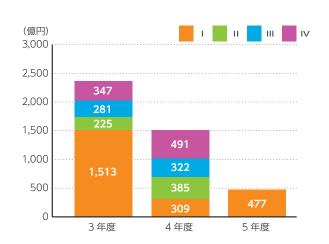
令和 5 年度 事業概況

四半期事業概況

保証承諾

(単位:百万円、%)

			(+ \pi \ - \pi	\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	
	件数	金額	前年同期比		
	 		件数	金額	
I	2,488	47,674	143.4	154.5	
I					
Ш					
IV					
年度累計	2,488	47,674	143.4	154.5	

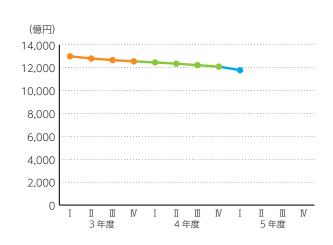


令和 5 年度第 I 四半期の保証承諾は、2,488 件、476 億 74 百万円となりました。 前年度同期と比べ件数で 143.4%、金額で 154.5% となり、件数、金額ともに上回りました。

保証債務残高

(单位:百万円、%)

	件数	金額 -	前年同	詞期比
	计数		件数	金額
I	67,071	1,178,380	98.5	94.6
П				
Ш				
IV				

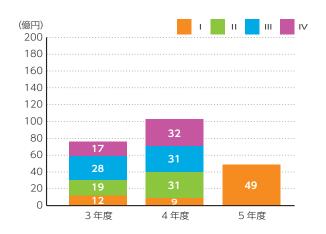


令和 5 年度第 I 四半期の保証債務残高は、67,071 件、1 兆 1,783 億 80 百万円となりました。 前年度同期と比べ件数で 98.5%、金額で 94.6% となり、件数、金額ともに下回りました。

代位弁済

(単位:百万円、%)

			(TIM - D	,0/
	件数	金額 -	前年同期比	
			件数	金額
I	231	4,894	391.5	562.9
I				
Ш				
IV				
年度累計	231	4,894	391.5	562.9

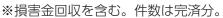


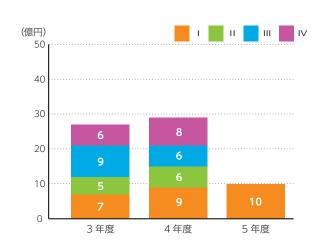
令和5年度第 I 四半期の代位弁済は、231件、48億94百万円となりました。 前年度同期と比べ件数で391.5%、金額で562.9%となり、件数、金額ともに上回りました。

求償権回収

(単位:百万円、%)

	件数	今 菇	前年同期比	
	十 奴	金額 -	件数	金額
I	49	999	65.3	112.9
I				
Ш				
IV				
年度累計	49	999	65.3	112.9





令和5年度第I四半期の求償権回収は、49件、9億99百万円となりました。 前年度同期と比べ件数で65.3%、金額で112.9%となり、件数は前年度を下回り、金額は前年度を上 回りました。

月別事業概況

保証承諾

(単位:百万円、%)

			\	1/2/2/ /0/
月別	件数	金額	前年同	月比
נית רו	计数	並は	件数	金額
4	720	14,436	155.5	189.4
5	781	14,896	145.2	150.8
6	987	18,342	134.5	137.3
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小 計				
累計	2,488	47,674	143.4	154.5
事業計画	_	180,000	_	_
全国累計	147,240	2,283,092	121.5	139.2

[※]全国累計は速報値。

代位弁済

(単位:百万円、%)

			(単位・日	万円、%)
月別	件数	金額	前年同	月比
נימ בי	一 奴	並は	件 数	金額
4	99	1,947	495.0	864.0
5	76	1,625	330.4	445.0
6	56	1,323	350.0	474.1
7				
8				
9				
小 計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	231	4,894	391.5	562.9
事業計画	_	18,000	_	_
全国累計	9,720	109,942	170.1	169.3

[※]全国累計は速報値。

保証債務残高

(単位:百万円、%)

月別	件数	全 宛	前年同	月比
月 加	十 奴	金額 -	件 数	金額
4	68,022	1,203,145	100.0	96.0
5	67,679	1,192,520	99.6	95.5
6	67,071	1,178,380	98.5	94.6
7				
8				
9				
上期平残				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
下期平残				
年度平残				
事業計画	_	1,000,000	_	_
全国累計	3,109,180	39,392,458	98.5	95.1

[※]全国累計は速報値。

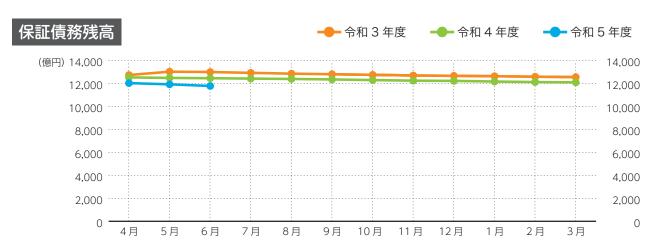
求償権回収

(単位:百万円、%)

			(+1\pi \ \	1/7/ ///
月別	件数	金額	前年同	月比
נימ רו	件数	金額	件 数	金額
4	14	341	48.3	166.8
5	11	449	47.8	121.4
6	24	209	104.3	67.3
7				
8				
9				
小計				
10				
11				
12				
1				
2				
3				
小計				
累計	49	999	65.3	112.9
事業計画	_	2,600	_	_
全国累計	_	21,925	_	112.9
※ 提生 全區	コロな合わ #	+***/+		+ /中部/4

※損害金回収を含む。件数は完済分。全国累計は速報値。











株式会社便利堂

株式会社便利堂は、京都市中京区で美術印刷及び出版業、小売業を営んでいます。 今回、代表取締役社長 鈴木 巧 様に同社の歴史や強み、SDGs の取組み、今後の展望についてお話を伺いました。

歴史について伺いました。

当社は、明治 20 年に貸本売本兼出版業として創業し、明治 30 年からは絵はがきブームに乗じて絵はがきの取扱いを拡大していきました。当初、印刷業務は外注していましたが、明治 38 年には自社でコロタイプ印刷工房を立ち上げ、内製化を図りました。絵はがきの企画・製作を行う中で、寺社仏閣に出入りすることが多くなり、博物館の美術品図録製作なども手掛けるようになりました。さらに、コロタイプによる精緻な品質が注目され、美術品の複製製作の事業にも携わるようになりました。

当社が手掛けた最も有名な作品として、法隆寺金堂壁画の撮影ならびに複製がありますが、昭和24年に同壁画が焼損した今では、当社が壁画を原寸分割撮影したガラス乾板は、国の重要文化財に指定されています。

災害の多い日本において、文化財の保存は永遠の課題であり、当社の複製製作事業の果たすべき役割は大きいと感じています。

強みについて伺いました。

当社の強みは、人です。当社が持つ世界唯一の多色刷りコロタイプ工房では、他の印刷方法では表現できないような精緻な写真印刷が可能であり、また、顔料を多く含むインキを使用し、強靭な手漉き和紙に印刷しているため、圧倒的な耐久性を持ち合わせています。一方で、かかる手間も要する時間も他の印刷の比ではありません。そうしたコロタイプを可能にしているのが、人の力です。

当社では、コロタイプにも最新のデジタル技術を取り入れていますが、どうしても長年の経験や職人の技術に頼らざるを得ない作業も多くあります。美術品複製の製作を行う上では、そうした手作業による職人技や人の温かみが、美術品の持つ独特の風合いを表現する上で不可欠だと思っています。



コロタイプ絵はがき





作業風景



株式会社便利堂

代表 者 代表取締役社長 鈴木巧

住 所 京都府京都市中京区新町通

竹屋町下ル弁財天町 302番地

事業内容 美術印刷業及び美術品の複製製作、

美術商品の製作販売

創 業 1887年 (明治 20年)



保証協会へのメッセージ

バリューアップサポートによる専門家派遣で業務改善に関するアドバイスをいただきました。また、助成金の案内や各種イベントへのお誘いなど、 定期的にタイムリーなお声掛けをいただき、非常に頼りになる存在です。これからもお付き合いのほど、よろしくお願いします。

代表取締役社長 鈴木 巧 様

SDGs の取組みについて伺いました。

文化財の複製製作事業を通じて、貴重な文化財の保護・研究・公開に取り組んでいることが評価され、令和5年4月に「これからの1000年を紡ぐ企業認定(※)」の企業に認定されました。

先ほど紹介した法隆寺金堂壁画以外にも、正倉院文書の複製製作事業を始めとして様々な複製製作を手掛けています。これらの複製製作事業は、単なる文化財の保存という観点だけでなく、通常非公開となっているような文化財の精緻な複製を製作することで、研究に役立て、複製の一般公開など、文化財を世に広めるという点でも大きな意味があります。当社がこれまで取り組んできた事業が、こういった形で評価いただけるということは非常にありがたいと思います。

※ 「これからの 1000 年を紡ぐ企業認定」とは、京都市が金融機関及 び関係団体と構築した、ビジネスを通じて社会的課題の解決に取り組 む企業を認定する制度です。

今後の展望について伺いました。

当社では、コロタイプを体験できるコロタイプアカデミーを開催し、国際的写真コンテストとして HARIBAN AWARD (ハリバン・アワード)を創設・開催するなど、国内外へコロタイプを普及する取組みを行っています。元々は海外から輸入された技術であるコロタイプを、当社から海外に逆輸出していきたいと思っています。

また、欧米では SDGs の意識が高いこともあり、当社でも人体に無害な溶剤の開発や労働環境の改善・整備を進めることで、持続可能な印刷技術としてコロタイプを世界に発信していきたいと思っています。



コロタイプアカデミーの様子



京都北都信用金庫 本店営業部







本店のスローガン

サービス業であることを意識し、常にプラスワンの提案を行い、 お客様から頼っていただける店舗作りを目指そう!

お客様から相談を受けた場合、相談に対する回答だけでは何らサービスではありません。やはり、お客様が期待する以上の"プラスワン"の提案を行ってこそサービスであり、信頼され頼っていただける金融機関だと考えます。

■本店の沿革

明治34年5月 宮津信用組合設立

昭和 26 年 10 月 宮津信用金庫に改組

昭和 45 年 10 月 宮津信用金庫・岩滝信用金庫 が合併し北京都信用金庫となる

昭和60年6月 現在地に本店移転

平成 8 年 1 月 北京都・丹後中央・網野信用 金庫及び丹後織物信用組合が合併し、京都北 都信用金庫となる

平成 14 年 11 月 京都北部地域 4 信金(福知山、 東舞鶴、舞鶴、綾部) と合併



〒 626-0041 京都府宮津市字鶴賀 2054-1

本店管内の産業の特色及び中小企業金融の取組みなどについて

当部は日本三景「天橋立」を有する宮津市の中でも「天橋立の玄関口」の文珠地区、「城下町と賑わい」の宮津地区、「美しい海と自然」の由良・栗田地区を営業エリアとし、観光、農林水産業が主要産業です。多くの資源がある宮津市では、特に新型コロナウイルス感染拡大の影響を受けた観光産業の再生、高付加価値化に取り組んでいるところです。

保証協会との連携について

新型コロナウイルス感染拡大の影響で、観光地である宮津市の事業者の方々は大変な打撃を受けられ、資金繰り支援を保証協会様と連携し対応しました。ゼロゼロ融資以降、モニタリングを通じて事業者の課題解決に向け、バリューアップサポートやビジネスモデル再構築支援などで保証協会様と連携を図りながら本業支援活動を展開しております。



部長のモットー

何事も"主体性"を持って積極姿勢!

目標達成のためには、組織力を如何に高め、全員が一致団結して取り組んでいくかが重要です。誰かがやってくれるといった他人任せの発想はなくし、各自が主体性を持ってポジティブシンキングで"考動"し、一人ひとりが協調して「個の力」と「組織の力」を集結して全員が積極姿勢で取り組んでいくことが大切であると考えます。



執行役員部長 斉藤 善規 様

これまでで一番心に残る体験

3年前、新型コロナウイルス感染症拡大という、地域経済に大打撃を与える未曽有の事象が起こった際、数多くの企業様へ資金繰り支援を行いました。正直、その当時の支店職員数では到底対応しきれない量でしたが、毎晩遅くまで相談業務や事務処理等に奔走しました。地域金融機関として「地域の危機を救う使命を持って取り組む」という意気込みで職員一丸となって対応し、多くのお客様から感謝の意を述べていただきました。その喜びや達成感を職員全員で分かち合った経験は私にとって一生忘れないものとなっています。

職員の方々へのアドバイス

笑顔はサービス業における最強の武器であり、笑顔に勝る付加価値はありません。地域を元気にする原動力、 旗振り役となるよう、職員一人ひとりが明るい笑顔で活発に対応し、お客様へ元気を与える組織を目指して頑張っ ていきましょう。

保証協会へメッセージ

長引くコロナ禍もようやく収束の気配が見えてきました。アフターコロナに向けてこれからが本当の意味で勝負の年となってきます。原油高騰や仕入原価の高騰により、収益環境は引き続き厳しい状況にあり、加えて人材不足や後継者不足といった経営課題を抱えておられる企業が多数ある中、課題解決へ向けた伴走支援を保証協会様と協働して積極的に行っていく所存でございます。引き続きご指導、ご協力を宜しくお願いいたします。

「京都やましろ創業塾」に講師を派遣しました

令和5年7月1日、京田辺市商工会館で開催された「京都やましろ創業塾」に当協会山城支所職員を講師 として派遣しました。

「創業支援について」というテーマで講義を行い、資金調達の方法等について説明を行いました。



地元美術大学の学生による作品の展示

平成30年度から、当協会では京都市立芸術大学と連携し、学生の教育支援を目的に、学生が制作した芸術作品を本所に展示しています。

今年度は、新たに高橋果歩氏の作品(油画)を応接通路に展示しています。

また、引き続き総合受付に谷川真紀氏の日本画を展示し、一昨年度に展示していた四方理南氏の染織作品も、応接通路に展示していますので、併せてご覧ください。



高橋 果歩 氏 「Autumn Lily Garden」

(油画)

作品説明

植物が自然の中で作る装飾的な模様から自然の営みや生命力を捉えようとしています。

令和5年度新入職員紹介

今年度は、4名の新入職員 を迎えました。

今後は、皆様とお会いする 機会も増えると思いますので、 ご指導の程、よろしくお願い いたします。

質問事項

- 1 私のモットー
- 2 学生時代に熱中したこと
- 3 今、一番興味があること
- 4 今後の抱負





企業支援部 企業発展第一課

- 1 感謝の気持ちを持つことです。毎日、いろいろな人 に支えられて生きていると思います。その支えを当 たり前だと思わず、感謝していこうと思っています。
- アカペラです。大学時代、アカペラサークルに所属しており、熱中していました。カラオケは全然うまくないです…
- 3 四条のごはん屋さんを開拓することです。昼ご飯は毎日どこに行こうかなと探すのを楽しみにしています。
- 4 まだまだ分からないことだらけですが、先輩方の もとで学び、早く一人前になることができるように 頑張りたいです。



企業支援部 企業発展第二課

ない なって 松岡 奈津子

- 1 「思いやりの心をもつこと」です。人に思いやりの 気持ちをもつのはもちろんのこと、どのような物事 に対しても思いやりの心をもつことを忘れないよう に心がけています。
- 2 舞台鑑賞です。様々な演目を通して、多種多様な 文化や価値観を学ぶことができました。生の舞台は 見るたび変わるので、その点も面白かったです。
- 3 京都開拓です。京都には多くの観光名所やお店が あるので訪問するのが楽しみです。また、御朱印集 めにも興味があるので、神社やお寺巡りもしたいと 考えています。
- 4 今は業務を覚えることで精いっぱいですが、何事 にも自分から取り組むことができるような社会人に なりたいと考えています。よろしくお願いいたします。



企業支援部 調整支援課

青木 千実

- どんな時でも笑顔でいることです。新しい環境となり、不安なことが多いですが、明るく笑顔でいることを心掛けています。
- 2 旅行です。最近ではコロナウイルスの規制緩和に より旅行へ行きやすくなったので、卒業旅行では様々 な場所に行きました。
- 3 京都を中心に関西圏の飲食店を巡ることです。食べることが好きなので、美味しい飲食店をたくさん見つけていきたいと思っています。
- 4 一日でも早く業務を理解し、業務で関わる多くの 方々の支えになれるよう努めていきます。よろしく お願いいたします。



債権管理部 管理第二課

森本 明日香

- 「継続は力なり」です。新しい環境ではうまくいかないことばかりだと思いますが、あきらめることなく続けることでできるようになることが多いと思うからです。
- 2 部活動です。スポーツ編集局で体育会クラブの取材や新聞作成をしていました。特に、フィギュアスケートの取材を頑張りました。
- 3 K-POP の音楽を聴いたり、動画をよくみています。 最近は IVE という 6 人組の女の子のグループには まっています。
- 4 まだまだ慣れないことばかりですが、少しでも早く業務内容を覚えて皆様のお役に立てるように頑張ります。よろしくお願いします。

協会組織図(令和5年8月1日現在)

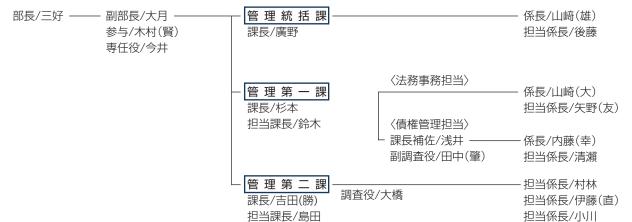
理事長 山内 修一 上原 裕史(担当:企業支援部) 専務理事 別府 正広(担当:企画総務部・支所) 常務理事 窪田 雅之(担当:債権管理部) 副理事長 川口 英之 常勤監事 経営監査室 室長/紀 ------- [兼務] -- 「兼務] 担当係長/日下部 専任役/塩田 企画総務部 部長/玉野 — 副部長/長島(岳) — 総 務 係長/石河(俊) 専任役/塩田 課長/木村(俊) 業務推進役/石井 担当係長/西川(淳) 担当課長/高山 担当係長/更ヱ 担当係長/日下部 担当課長/片山 -係長/松本 推進役/青木(し) 係長/福原 課長/石河(良) 担当係長/西澤(栄) 情報企画課 - 課長補佐/玉井(淳) ---係長/小嶋 課長/若木 [兼務] 担当係長/日下部 コンプライアンス室 [兼務] -[兼務] 担当係長/更ヱ [兼務] 担当課長/高山 室長/長島(岳) [兼務] 推進役/青木(し) 企業支援部 部長/石田 —— 副部長/北本 -保証統括課 係長/常盤 副部長/吉田(基) 課長/河合 担当係長/西山 担当副部長/糠谷 担当課長/阪東 担当副部長/東郷(克) 企業発展第一課 - 課長補佐/小松 ---一 担当係長/今川 課長/重松 担当係長/松永(知) 企業発展第二課 - 課長補佐/中島 — 課長/石﨑 経営支援課 - 課長補佐/大嶋 ― - 担当係長/廣瀬 課長/構澤 課長補佐/村井 担当係長/藤村(真) 担当課長/吉村(晃) 推進役/三輪 - 再生支援課 —— 課長補佐/掛田 ———— 担当係長/篠(英) 課長/廣部 担当係長/駒井 担当係長/小坂(勇) 調整支援課 - 課長補佐/髙木 --

課長/大野

所

本所

債権管理部



〈保証·経営支援担当〉 山城支所 支所長/徳永(興) -副支所長/青柳 ———— 支所長補佐/矢野(哲) —— 係長/林(知) 担当係長/山形 〈債権管理担当〉 所 副支所長/内海 -係長/岡谷 副調査役/加藤(雄) 係長/小林 南丹支所 支所長/近藤 ———— 副支所長/上松 ———— 支所長補佐/西沢(健) 中丹支所 支所長/松永(和) — 副支所長/坂越 — 支所長補佐/山田(篤) — 係長/片岡 推進役/川端 係長/中川 丹後支所 支所長/玉生 — ------ 副支所長/南野 ----- 支所長補佐/圡居

本 所

〒600-8009 京都市下京区四条通室町東入函谷 鉾町78番地 京都経済センター5階

業務区域 京都市、向日市、長岡京市、乙訓郡

●電 話				FAX
保 証	統	括	課:(075)354-1011	(075) 354-1061
企業発	展	第一	課:(075)354-1012	(075) 354-1062
企業発	展	第二	課:(075)354-1013	(075) 354-1063
経 営	支支	援 援	課 : (075) 354-1015	(075) 354-1065
調整	支	援	課:(075)354-1016	
管 理 管理第一	統 -課	括 ・第二	課 :課:(075) 354-1031	(075) 354-1038
総 (経営監査・コ	務 ンプラ	イアンフ	課 (空): (075) 354-1021	(075) 354-1028
人	事		課:(075)354-1022	(075) 354-1028
情 報	企	画	課:(075)354-1023	(075) 354-1029

専用相談窓口

●電 話

事業承継サポートデスク (075) 354-1018 海外展開サポートデスク (075) 354-1019 創業サポートデスク (075) 354-1020

山城支所 〒611-0033 宇治市大久保町上ノ山37番地の3

業務区域 宇治市、城陽市、八幡市、京田辺市、木津川市、

相楽郡、綴喜郡、久世郡

中丹支所

〒620-0853 福知山市長田野町3丁目1番地1 福知山市企業交流プラザ内

- ■業務区域 福知山市、綾部市、舞鶴市
- ●電 話 (0773) 27-6156 FAX (0773) 27-6158

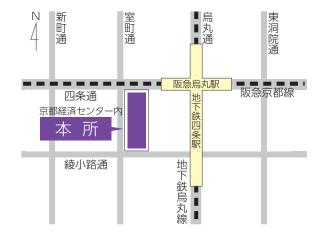


お役立ち情報を公式LINEにて随時配信中! ぜひ、友だち登録をお願いします!

LINEID

@cgc-kyoto





南丹支所 〒621-0052 亀岡市千代川町千原2丁目6番11号

- 業務区域 亀岡市、南丹市、船井郡
- ●電 話 (0771) 22-1041 FAX (0771) 22-6737



丹後支所

〒629-2503 京丹後市大宮町周枧2226番地3

- 業務区域 宮津市、京丹後市、与謝郡
- ●電 話 (0772) 68-0601 FAX (0772) 68-0613



あなたの企業の一員に



CREDIT GUARANTEE CORPORATION OF KYOTO











